

工事中材料試験の効率化について

(三連式電動 200kN 一軸圧縮試験機の導入)

平成 30 年 10 月 11 日
一般財団法人ベターリビング
つくば建築試験研究センター

一般財団法人ベターリビング つくば建築試験研究センターは、地盤改良体、セメントミルク、モルタルなどの一軸圧縮試験などを迅速に実施できる「三連式電動 200kN 一軸圧縮試験機」を導入いたしました。

本試験機の導入により、これまで 50kN であった試験荷重容量が 200kN に増強されるとともに、三連化により試験処理が格段に迅速化され、1 日の試験処理能力が向上し、的確な試験結果を速やかに報告できるようになりました。

本試験機は、三連（三台）の加力装置と 1 台の制御計測装置から構成され、三台同時に試験計測可能なものです。加力機構は、電動式サーボモータ式駆動を採用しており精密な荷重速度制御が可能です。

つくば建築試験センターでは、この試験機器以外にも、2000kN 圧縮試験機、1000kN 万能試験機など各種の試験機を有しており、各種試験に対応可能ですので、お気軽にご相談ください。

つくば建築試験研究センターでは、信頼性の高い試験結果を迅速に提供すべく、設備の拡充・試験の効率化に努め、皆様のご要望に応じてまいります。



問い合わせ 担当：つくば建築試験研究センター
性能試験研究部 下屋敷・井上
電話：029-864-1745
E-mail：info-tbtl@tbtl.org